おにぎりで地域支援

国東半島周辺の参加ショップやレストランでオニギリ（おにぎり）を購入することで、地元のおにぎり地域支援プロジェクトに貢献できます。おにぎりが1個売れるごとに1円の寄付が行われ、国東周辺の伝統的な「鬼」の文化的重要性の促進に利用されます。

国東半島と鬼の関係は、1000年以上にわたり続き半島周辺の寺院で行われてきた衆生鬼会由来します。このお祭りのハイライトには、赤と黒の鬼の姿となった人々が悪霊を追い払うために燃えさかる松明を振る踊り等が含まれます。このお祭りは、国東半島の人たちが鬼に会うチャンスでもあります。その恐ろしい姿とは裏腹に、鬼は人に福をもたらすと言われているからです。この地域支援プロジェクトを通じて、おにぎりを買って食べるというだけの簡単な行為により、観光客・地元の人々の間で「鬼」の文化を保護し、共有するのに役立ちます。